

北の物販倶楽部 謁見音声 書き起こし資料

2015年1月5日 謁見収録 No.03



はじめに

◎【推奨環境】

このレポート上に書かれているURLはクリックできます。できない場合は最新のAdobeReaderをダウンロードしてください。（無料）

<http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◎【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。下記の点にご注意戴きご利用ください。

- ・このレポートの著作権は『北の物販倶楽部』に属します。著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
- ・このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
- ・著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
- ・このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
- ・このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
- ・このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。



北野会長：
残り物に福あるて

一同：
笑

北野会長：
よかったね、今日は、お嬢さん、座ってくれたんで・・孔明、もうちょっと気利かして、「ボトルでも1本取りましょ」とか何か

真田 孔明：
あ、すいません 笑

北野会長：
あんま飲まないの？

メンバー：
あんまり強くない

北野会長：
あ、本当、大丈夫よ、問題ない、ま、だから、ま、金を返す事と、でもね個人で弁護士とかで銀行に言っても借入れはそんなにできないでしょ？

メンバー：
この間、ちょっと話す機会がもので少ししゃべったんですけど、実際その借り入れる必要性あんまりないんですけど

北野会長：
医者と弁護士は、ね、ここが勝負やから、ね、特に弁護士さんの場合は文章書いて、ね、三角関係の、こう戦争するところやから、経費いらね、紙代だけ

真田 孔明：
う〜ん

北野会長：
最近ほら、ボールペンも鉛筆も仕入れる必要ないんやから 笑 ねえ？せいぜいワープロ1台ありゃあ、ま、あとはねプリンター一台、もうそれくらい、あとはもう能力で勝負やから、わしら、能力ないから、気力で勝負しとるねん、「でや〜っ！」って

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

五木ひろしかいやい？ 笑 気力はないから、ああ、ひどいもんやね？でもね、金を・・このね、日本の国がやっとなさ、この預金システム言うの使って国債を売って、「借金した借金した」言うて、自分、金貸しして儲けるんやから、そう、おんなじ事した方が楽なんやで、俺なんかそう先生に習ったんやから、先生は自分の知っとるしか教える事できないやろ？だから先生は日本の国のやっとな事を俺に教えてる、俺、猿やから、ね、その習った事を、ぴし〜とやっとなればいい、金ないけど・・いや新しい会社作るのに、たま必要でしょ？「ああ、たま、まあ銀行に電話して言っとくから、君んとこ行くように」、すぐ来るわ、銀行も

真田 孔明：

ええ〜っ！？ 笑

北野会長：

バッジが言うとすぐ来る

真田 孔明：

バッジが言うと

北野会長：

あのね、ね、銀行はどこの所轄の下におる？大蔵省の所轄の、一番最初におるのは銀行やないか？バッジが一番怖いんやで

真田 孔明：

なるほど〜

北野会長：

「おい、お前のウチ、監査すんぞ？」、言われるのが一番怖いんや、監査、銀行監査って、たまに出とるやろ？あれが一番上、だから3本の指で殺せない奴はおらん、税務署と警察と所轄やて、この3本の指で頭取られたら、どんなもんでも死ぬ、だ、下手な事書いたら死なんな、日本の国は人に金貸して他国に金を貸して、その金利でやって、余った錢で、ね、株を買ってファイナンスをやっとなと、ね、そういう事書いたらすぐ殺される

一同：

笑

北野会長：

アメリカはさ、収支がマイナスの国や

真田 孔明：

うん

北野会長：

日本もここ1年か2年、ね、あ！収支、収支で思い出したけど、日本の収支が、もう今年から黒字にならん決まったが、これは何でだ？油が安くなったが、だいたい10ドルから50ドルほどになったん、ね、株は今2、3、まだ三寒四温で下がるかもしれないけど、ね、長期的にはたとえば、一番油使った会社どこやねん？日本で？だ、何思い浮かべる？油を一番使うとったのは、我々車に乗っとる奴と、企業で言やあ、そやね、東電

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、原子力ねえなんたら、およそ油炊いて、ね、タービンを回すやろ？東電、東電の株は上がる、何で東電が潰れんと思うと、お前、東電はみんなそうやろ、バッジにゼニ配っとる 笑だから潰れんのだ

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

俺の情報もね、あんた等にはっきり言うとかけども、必ずね、俺だって何回かは痛い目に会うつるんやから、ね、情報だけで何億も損した事あるんやよ？俺だからあん時に本当、エンコ指取ってやろうかと思うくらい腹立った、だ、日本航空、今も飛んどる、空！

真田 孔明：

うん

北野会長：

あのガキは？ね、でも損したね、「あの会社、絶対潰れん」って俺のところに電話入ったもので、バカほどあの株買ったや

真田 孔明：

おお～ 笑

北野会長：

ね、90円で、ばあ、上がるか下がるか、上がるか、まあ飛行機やから上がってくなと思って

真田 孔明：

笑

北野会長：

まるっこはんめうって仕事や、持った紙は、お前0円や、ね、ところがあのお前、鶴がさ、まだ・・・

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

まだ絶対に鶴には乗らんようにしとるんや

真田 孔明：

ああ～、なるほど 笑

メンバー：

笑

北野会長：

あの鶴のおかげで、俺1億ぐらいは、やっぱ飛ばした、でも1億ね、俺儲かって、全然俺、腹立てんよ？

メンバー：

笑

北野会長：

損するとね・・・

真田 孔明：

笑

北野会長：

気が弱いのか、腹立つの

真田 孔明：

笑

北野会長：

腹立つのりよ、本当に、でも1億儲かって「ああ、1億かい？まあ、まあこれくらいは当たり前だな」と思うとるわけよ、これ1億損したら、もう目が三角になって

真田 孔明：

三角 爆笑

メンバー：

笑

北野会長：

「貴様！バカ野郎！殺してやろうか！？」みたいなもんでさ、人間ってのはひどいもんやの？
本当に？いや〜、やっぱ、うん、やっぱ内気内向的なせいかもしれんけども、儲かった時は何かね、んな、これくらいは当たり前やろなと思っとるわけよ、何で損したか、あんだけ、ねえ、感情が高ぶるのか、う〜ん、酒が足りんのかな？と思ったり 笑 する事いっぱい多いわ・・・
あんた（メンバー）全然酒飲んどらんわ、全然顔色が変わらんね？あの人？

メンバー：

結構変わらないです

北野会長：

ん〜

メンバー：

はい

北野会長：

足らんだら、ばんばん飲んで下さい、今日はあんたのために、この席設けたみたいなもんやから

メンバー：

あ、私のために？

一同：

笑

北野会長：

いやいや 笑 本当、いいお客さんで来たと思うよ、言い訳書から取引約定書・・・

真田 孔明：

爆笑 取引約定書

北野会長：

そやる？ね

真田 孔明：

事情を知ってる弁護士さん 笑

北野会長：

だ、そこはだからTPOに合わせて、いつね、強気の分を2年にしたってくれとかさ、ね、会社経営の内容については自分は熟知しとると、間違いのない鉄板焼きのような 笑

真田 孔明：

笑

北野会長：

商売やっとな人やかからと、ね、利益は必ずある会社だと

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

そのように書いときゃね 笑 それが鉄板焼きやわいな、後ろが黒字なんやから

真田 孔明：

う〜ん、そこがポイントですね

北野会長：

わかった？困った事があったら、ね、ね、金のトラブル、ね、弁護士さん、ね、脱税するには計理士さん、図面を描くには設計士さん

真田 孔明：

笑

北野会長：

こう決まってるんやから、まあ銀行から、金をどんどん借りて、まあ皆さんがいい生活できるように、とりあえず、まあ今1億2,000万持っとったら、まあ、ね、まあ10億にしたいから、今、1,200万ほど持ってるんなら、とりあえず1億にしたら、いつでもこう肩並べて遊ぶから、それまでは僕を大事にして、何でもノウハウは教えてあげるから

真田 孔明：

ありがとうございます

北野会長：

いや、ノウハウはよ？やるのはダチやから 笑 でもね、簡単に言うるとる事ほどね、やっぱ孔明さん、難しいやね

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

簡単ほど難しい事はない

真田 孔明：

いつも理解するまでに、時間かかるんですよ 笑

北野会長：

うん

真田 孔明：

ようやく入り口の2,000万を

メンバー：

あ、でも会長、あれですよ？あの〜海外の方は、やってますよね？

北野会長：

うん

メンバー：

ハワイとか

北野会長：

そうやね

メンバー：

あれって海外でも全く、日本と同じ事ができるんですか？

北野会長：

あ！日本と一緒に事できるんだよ、海外では金引かないもん

メンバー：

金引かないんですか？

北野会長：

引かない

メンバー：

ああ～

北野会長：

金利が高いから

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

金利高い、あれ何%？借り入れは？いやいや、あんたの家は建てる時、あの～商売で何%？香港は何%？香港は？

メンバー：

香港は、もう個人、個人で借りてくれっていう電話よくかかって来るんすよ、4%ぐらい

北野会長：

4%やる？日本行ったら1%以下よ？まあ銀行は1%以下やし、国金でも何%やった？1.2%切っ
とるやる？

真田 孔明：

そうですね、2%、ワインどうするんですか？

北野会長：

ワイン、俺欲しいから、あっち見とるんやけど

真田 孔明：

はい

北野会長：

みんな、俺が欲しい顔しとると、みんな逃げるんや

一同：

笑

北野会長：

いつも流れやけど

真田 孔明：

ハロー！ヘイ！ワイン！

北野会長：

まあ、何でもいいからワインだけ飲ましてくれ言うて頼んどいてくれよ？

真田 孔明：

ああいう東京からの案件って、期間ってどのくらい、その持つんですか？1回の情報のやつまで、
出口はまあ、あれだと思うんですけど、それぞれのリスクだと思うんですけど

北野会長：

どれくらいも、永遠やろうが？あ！相手が嘘つけば、相手は金、金が入ってこんだけやから

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

情報は長く続けば

真田 孔明：

ああ

北野会長：

バッジのそこは、金がこうみんなから行くが

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

ね、皆さんは、ま、失礼やけど、失礼やけど、恐らく12億の投資は、今1回には出来ないで
しょ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、出来ないと思うやねん

北野会長：

ね、だからまあ、孔明さんは12億持っとるかもしれんけども

真田 孔明：

いえいえ、全然 笑

北野会長：

持っとる言うた事1回もないから、ね、会費払えとも言えんし、まあまあ1つのジョークで、ね、でもほとんど入り口は、だから100億を目指す人の、こう話やから

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

バッジもね、そんな嘘ついとったら、エンコ取られるか

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

俺に命取られるか

真田 孔明：

うん

北野会長：

ね、甘い情報渡さなきゃ、誰もその会員なんて寄って来ないんやから、人間は政策によって全てが決まるや

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

全て政策

真田 孔明：

うん

北野会長：

政治家が決めるのは政策、我々、できる事は対策、上の方は法律作らん、ね、下の方はその法律に従う、これがアメリカが一番厳しい、世界の中で一番厳しいのはアメリカ、人間が生きとらんほどの量刑を課する事いっぱいある、お前100人殺したから、懲役200年とかさ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

ね、へっちゃらなんやて、日本でああいうバカな法律はないがな、おんなじ、だから、ね、オバマさんが、ね、やっとな事ってのは、ものすごい難しい事やっとなわけよ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

利権は破綻できんし、ね、白にも黒にも黄色にも、やっばご飯食べさせていかんな

真田 孔明：

笑 色んな人種

北野会長：

そうそう、だから日本のおじさんが、「俺はチップもらった事ないけど、チップ払ってやろうかい？」な、お？どっか鳴っとな？

（着信音 会長電話出る）

北野会長：

あ、さっき不動産屋が来とって、何か日本人でも、マンション買ったら月賦きくんやと

真田 孔明：

うん

北野会長：

で、何%言うて聞いたら、6%やった

真田 孔明：

うわあ、ここ、ハワイで？

北野会長：

ハワイで、それを担保に入れて、銭借りたら6%や

真田 孔明：

ああ～

北野会長：

俺もその時に、すかさず言うた、「よし、6%なら借りよ」って、俺は24%で回せる力があるんやから

メンバー：

笑

北野会長：

ね、だからその、ね、思い立ちよるやろ？20億のもん買って、ね、もう1つ難関があるんやけど、ここ、物買うと、エスクロいうとこ入れんといかん、日本みたいさ、まっすぐじゃないもんで、ちょっとやべえ、でも1つ考えとる事は20億借りて、買ったマンションの銭にせんとさ、飛ばしてしまうぞお前、ば～んと・・・で20億を、今のところこへこう入れときゃさ、結構金儲かるぞ？どう？

北野会長：

俺の友達も金融やっとなるんやけど、最近東京ではね、権利書の、あの、偽造、それから銀行、銀行の小切手あるやろ？小切手？あれを偽造して持って歩く奴がおるんやから、今は何でもありやよ？まあわしらみたいに、ね、清く正しく借りた銭の利息は、ぴしっと払うと、こういう人がやっぱ少ないわけや

真田 孔明：

うん

北野会長：

いや、本当に、俺はでも元本は、まあ返したくねえやね、辛いから、いや辛い人生送らな、元本返しても辛い人生、あれね、企業やってね、孔明さん言うとする99%、今必ず潰れるっていうのは、ね、こう元本プラス利息を取るんや

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

日本の銀行は、あんなバカな、企業にしたら銭もし1円もなかったら、45度の角度で企業伸びて行かん限り、あんなの絶対にできん

真田 孔明：

うんうん

北野会長：

潰れるのは当たり前なの、でも今日本を牛耳っとる、ね、各界の人は、昔銭払っとらんが、あれ、誰も払っとんがよ？で、あんた、いや、もし今日、俺の聞いた話が嘘で、嘘じゃないかな？と思ったら、調べてみて？誰も払っとらん、あんなもん、誰も払っとらんよ？大企業なんてあんなの、誰も1円も返済しとらん、全部タダ取りしたん、そんな時どう言った？「日本の復興に一番大事な元本じゃない」と、回る血や、血や、血、利息やん、詐欺やであんなの？詐欺！日本の実態や、そんなもん中国行ってもスペイン行ってもアメリカ、全部一緒や、余計貸してもらった奴が強いだけ、ね、500万入っとる、これを500万入っとる言うてみんなに見せれば金持ちや、ね、でこの銭は、借りてきた銭か借りてこん銭か誰も知らんがな、ね？ 笑 わからんやて

真田 孔明：

笑

北野会長：

銭は、銭はさ 笑 俺は、いや借りた銭って、銭は言わんから、ね、わからんがや

真田 孔明：

金に色はない

北野会長：

そうそう、金に色は、孔明は色気はあっても、金には色はないんやて、ここはね一説あがっとらんといかん事やで、金に色なんてね、金をね、借金、ものすごいっぱいしとるんやけど、全部借金でも金持っとると金持ちといわれるが

真田 孔明：

うん

北野会長：

人間はだから、間違い気違い勘違い、ここにも来とる、小さなギャップが大きなギャップにと、上り詰めると、Yの字になるわけ、あなたは右に私は左に、こんだけも違っとった人生もこうなるもんなんやて、金ってのはそれくらい怖い、だから人と人を合わせるゲームの始まりになるのは金や、ゲームの始まりやから、返すとか返さんとかそんな細かい事、自分の人生で考える事ないんや、お前の孫になった時に、孫が「こんな借りた銭は、じいちゃんが借りた、じゃあお前払っとけ」と 笑 まあねえ、三度笠やて、三度笠わかる？こう傘あるわね？で自分の傘を人からこう、ぱっとこう隠す、顔を見せたくないよっちゅう世界での、まあさっき聞いた

カードを払わなかったらどうなるんで 笑 債権だけの話やて、でこれくらいの料手で、訴訟まで起こさんでしょ？お前？

真田 孔明：

うん

北野会長：

ま、ちびちびと払って行きますよと、日本の国も、そういうちびちび払って行きますよと、孔明さんみたいにむきになって、「借金はすぐ払わなきゃあかん」とかさ、そんな恐ろしい事言うとは

真田 孔明：

笑

北野会長：

世の中ってのは難しくなるんで・・・いや俺ね、よくあの、銀行に言うんやて、ね、「お前ね、俺がね、別にお前、うちの10億を全部今日、返済そう言って一枚書けば、今日返済できるんやて？ね、でもお前らは、明日から俺からもらった利息入らんようになって、いいのかい？」、ね、今まで1,000回言うたけど、1回だけ支店長が俺に、「そこまで言うんなら返して下さい」、俺さっきの鬼嫁に言うたやん、「小切手一枚切って」と、で俺は立ち去ったんや、彼女は小切手一枚渡して、で取引ば〜んや、支店長次の月来れる？当たり前や、バカなお客さん逃がした支店長やから、人間ってそんなもんやろ？俺みたいに考えてみりゃ、ね、俺は元本と利息、順番にこう、ね、知っとるやろ？元本と利息をすると、だんだんだんだん、こう右肩下がりになって来るやろ？返済が？銀行は全然儲からんわけよ、俺見てみな？俺もう本当に、ね、正方形や、長方形の上にお前、台を置いとるみたいや、ずっとこう金をちゃんと払っていくんやから、永遠や、未来永劫、僕は銀行のために生きとる、今日はメンバーのために生きとる、おんなじ事がや、んなもん、言葉の違いやっちゅうん、今日はあなたのためにこの席設けました、あなたのために、一緒やで、どう表現するかだ、表現の仕方や・・・そんなね、横柄なね、借りたものを貸してもらったもんを、相手にね投げつけるような孔明さんの考え方はよくない

真田 孔明：

笑

北野会長：

もらった好意は受け取れと！ 笑

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

いやいや 笑

真田 孔明：

元本、返せません 笑

北野会長：

いやいや、いや言い方はもうねえ、孔明流や、もらった、ねえ、その誠意と好意は受けとけて、ねえ、深く心に縛るときましようと 笑

真田 孔明：

笑

北野会長：

財布の中にしまときましょと、ね、もうあなたの好意については、ね、私の誠意で返します、誠意やからね？私の金で返しましょ、これはやっぱ元本返さなけど、私の誠意で返します、これならどお？きれいでないの？誠心誠意言うくらいやから、ま、こういう事をよく、あの、銀行とかを、俺はよくしゃべるや、ね、「俺がね、ね、俺が払わん時に元本までは払わんけど、お前、俺に貸しとるほど固いもんはないよ？」固いもんない、俺とずっと取引しても、俺は元本返さんから、もらえる2%の、ね、利息でも永遠やよ？

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

永遠、だから元本入れるほど、利息はちっちゃくなって行くんやで、これがお前達の不幸や、俺と付き合っと思ってみ？元本返さんから、ずっと 笑 お前等、そんなね、0コンマ7とか0コンマ5言う、もう3分上乗せしてやってもいいけども、君の好意やから、今日はコンマ7で

真田 孔明：

爆笑

メンバー：

笑

北野会長：

いや、よくね、先生、うちは嫁はんに、「あんたさっきの話、どうなって？」って言われるんやて、俺言うて、「いや、相手の好意やから、ま、人の好意を踏みにじってはあかん」と、「だから、あそこの銀行はコンマ7にしといた」、「あんた0.7じゃ・・・いったい、いくらまで落とすの？」って、「いや〜コンマ5ほどは、いっぱいやる」、その、ね、日銀のあれに、日銀

買ったのが0.4やから、まあ、ね、コンマ1くらいつけてさ、ま、それくらい心情的には、心があつたら、ハートがこう広い、0.1でもつけてやるよ、あんた達、今日道歩いたやろ？どっかお金落ちとった？俺ぐらいやぞ？つけてやるってのは、つけてやるってのは、金をやる、あんた達、道、ね、2、4、6人で歩いて、道にお金なかったやろ？1円も？こう目開けてこう歩いとっても、探してもなかなかないよ？俺は銀行に言うんやもん、「黙ってても金プレゼントする」、利息や、あれ1ヶ月に1回しか来んでも、ちゃんと利息払っとるんやぜ？俺？結構紳士でない？あの支店長なんてお前、6ヶ月で1回も顔出さか出さんかや、「会長、いい店見つけた」

真田 孔明：

笑

北野会長：

バカ野郎！店行ったらてめえばっか飲んでるやねん？

真田 孔明：

笑

北野会長：

がぶ飲みやで 笑

真田 孔明：

がぶ 笑

北野会長：

会社の費用だと思って

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

次の日、「会長！良かったっすね」、てめえが良かったって 笑

真田 孔明：

爆笑

北野会長：

でもいやいや、笑っとるけど、いやそんなもんやよ？これで終わりか？コーヒーとか何か出ないの？（店に対して）聞いて、聞いてよ

真田 孔明：

はい

北野会長：

お前、英語しゃべれるんやろ？

真田 孔明：

店員が全然いない・・・ハロー！はい！

北野会長：

何かあの～いやいや俺も、だいぶ、だいぶ調子に乗ってきとるから、何か聞きたい事があったら言って？

真田 孔明：

今の保育園事業ってほら、おっしゃってたじゃないですか、さっき

北野会長：

そう？

真田 孔明：

上からの何かあれができないかって

メンバー：

ああ～ 笑

真田 孔明：

あれどういう意味ですか？

メンバー：

どう、どう話したらあれですけども

北野会長：

あ！保育園事業！今やっとるやろ？保育園事業よりも、老人事業の方が、ね、安全やし固い、で補助金も出やすい、ね、あのね今いいとこ目、目つけた、あんなもんね、やっても、ね、うちはあの補助金をもらって、有料老人ホームとか作っとるんやで、ね、あれ簡単簡単、あれ簡単

北野会長：

ね、あれはやっぱ、あのただの税、補助金じゃタダやから、やった方がいい、俺はさ、補助金もらうやろ？補助金もらう、銀行から融資もらう、ね、こっちのやつは返さんでもいい例やから、銀行のやつは利息払わんで、あの～補助金は利息払わなくていいお金なの

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

覚えといて、補助やから、あれタダで一発やってるような感じさ

一同：

笑

北野会長：

まあ、簡単に言うところいう、さらっとした男の事か、そういう事よ

真田 孔明：

笑

北野会長：

補助金を取った方がいいわけよ、あれはタダでもらった錢やから、稼ぐ必要なんかねえやろ？

真田 孔明：

うん

北野会長：

俺から言うと、補助金も、でも借入金は利息払わなんで、補助金は利息払わなくていい錢と、
いう具合に、こう分類はしとる

真田 孔明：

結構今、助成金も引っ張られてますよね？

メンバー：

そうですね、あの、東京都の銀行なんで、2ヶ所今やってるんですけど、あの〜まあ保護者から
もらう分と、それから補助金

北野会長：

うんうん

メンバー：

補助金がもう7割ぐらいが、もう補助金でっていう、今、今2ヶ所やってて、まあ東京都の銀行
というところなんですけど

北野会長：

うんうん

メンバー：

あの、まあ間に都が入って・・・で、今1個は最初にやってた方、特に問題ないんですけど、2個目にやってた方が・・・区の方が、ちょっと職員が問題を起こして

北野会長：

うんうん

メンバー：

で、でまあ目をつけられていたんですけど、まあでも何とかこう・・・また今任せてるのが 笑
ちょっと余計な事をやって、で、まあどういうわけか、その、まあその一切に関わらないって
いう

メンバー：

どっか株主・・・

北野会長：

うんうん、誓約書を書けと言われたと

メンバー：

そうそう

北野会長：

ああ、ああ、あれね

メンバー：

自分の名前を入れたものを、その今任せてる彼が大事なんで

北野会長：

うんうんうんうん

メンバー：

僕が一切関わらないなら運営費がものになる

北野会長：

う～ん

メンバー：

そういう誓約書書けて、ま、それを出したみたいですよ

北野会長：

うん

メンバー：

東京から認証受けて

北野会長：

うんうんうんうん

メンバー：

ただ、ま、その言ってるのつけて

北野会長：

うんうん、だ、それだからそういうのには一番ね、あの黄色いバッジが

メンバー：

そうそう

北野会長：

いいの

真田 孔明：

笑 黄色いバッジ

北野会長：

ねえ

メンバー：

そうなんですよ

北野会長：

あのおじさん達は、すぐ金で動くし、ね、それ簡単なんや、あのね、東京都の予算も、払う側は政府やから、だから黄色いバッジにはみんな弱いわけよ、ね、だから「お前のその、お前、そこまでお前文句言うんやったら、お前、区をとめるぞ？区の補助金をとめるぞ」なんて言うたら

真田 孔明：

う～ん

北野会長：

あの水戸黄門のさ、「俺はお前」

真田 孔明：

笑

メンバー：

笑

北野会長：

あれとおんなじだよな？

メンバー：

実際あの補助金が削られてるんですよ

北野会長：

ああ～いやそれはね、ちょっとやっぱあんたも行儀悪いところがあるやん、ま、はっきり言うと、補助金を僕も何か、もう増えるだけやから

メンバー：

ただ結局その認証保育所の規定は、何一つ違反していないのに、難癖をつけて区の方で補助金を削ってる

北野会長：

隣の先生と、そこらへん1回打ち合わせをしないとの方がいい、あのね、あんたが一番子供っぽい顔しとるけども、一番やんちゃしそうや

メンバー：

笑

真田 孔明：

ああ～わかったりしますね

一同：

笑

真田 孔明：

四柱推命見てないのに 笑

北野会長：

いやいや、いやいや、ね、俺はさ、何千億も扱っとる奴と、ね、会って話しとるから、ね、それ今こうあんたの2言3言でわかったけど、ね、まあちょっと過激な無理をしとる、やんちゃしとるわけ、いや自分からは、自分を納得させられる事思っとるやん、自分は、「俺はこうやからこうやし、こうやからこうや」で、自分はそんなに円からは出てない、でも世間から見たら円から出とる

メンバー：

笑

北野会長：

だからそこにやっぱ、あなた自身が出とる、顔つきも目も、何か子供っぽい感じやけど、やっぱやんちゃするわ、ま、やんちゃすると銭は持っとる、だからまあ一番、金持っとるんでないかなっていうタイプや、メンバーから言うとな？

真田 孔明：

そうですね 笑

北野会長：

やんちゃやから

真田 孔明：

やんちゃ 笑

北野会長：

だから金持っとる、あのね、今日本の国で一番、大切なのはあんたみたいなやんちゃする男搜しとる、政府が、今ね、みんなね、金やる？ね、言うても誰もね寄付せんが、そんで人を、ね、毎日孔明の文章を読んで、誰もあんな事したくねえやで？

真田 孔明：

笑

北野会長：

いやいやいや、聞いてったって1%、100人の1番、学校でも後ろから5番目ほどの奴がさ

真田 孔明：

う〜ん

北野会長：

そんなバカな事考えるわきゃねえやで、まして司法試験なんてお前、ねえ、いやもっと難しいんやろ？今の時代は？え？そしたら結構先生もやっぱ努力した、表情を見てみらるな

真田 孔明：

笑

北野会長：

右肩上がりの無表情や

真田 孔明：

右肩上がり 笑

一同：

笑

北野会長：

ああなるんやて、いや頭のフロッピーに、こう全部データを入れてくだけやろ？この商売？何項何条忘れたらもう終わりやから、これ相手と戦えないわけやろ？お前みたいにやんちゃもできんわけやないか

メンバー：

笑

北野会長：

六法全書の中で生きとるわ、先生は、俺はやんちゃの中で生きとるわけやから

メンバー：

笑

北野会長：

な？やんちゃして何とか自分の、こう言い分をこう通そうと、通そうかなと思っとるわけよ、だからそういうとこで引っかかるんよ、いやいやだから、脱税したいんじゃなくて、20%の税金は20%払うが、お前それを18にならんか15にならんかで動いとる、これはね、良くない、俺、最、冒頭に言うたやん？清く正しく美しく、ね、21・・・なんちゅうか言ったけど

真田 孔明：

今日ですか？

北野会長：

キャノン、21世紀か

真田 孔明：

笑

北野会長：

いや、はっきり

真田 孔明：

笑

北野会長：

あ、21世紀は東京のか

真田 孔明：

あ 笑

北野会長：

今度はあのパーティーに

メンバー：

はい

北野会長：

ね、ええ、まああんただけは連れて行ってあげんとあかんの、それはね、え～あのバッジで、すぐ回収できる

真田 孔明：

バッジで 笑 でも会ってね、最初なのに一発で見抜きます、すごいですね 笑

メンバー：

笑

北野会長：

本当？全然わからん

真田 孔明：

いやいや、陽創の門強いですね 笑

北野会長：

やんちゃしとるとね、やっぱ自分の言い分を通そうとする、顔見たらこんな可愛い顔してるのに、自分の言い分を通そうなんて思うとる奴は、絶対やんちゃしとる奴や

メンバー：

笑

北野会長：

先生、見てみなはれ、ほら、前にほら、一晩中飲ましてあんな顔しとるよ

一同：

笑

北野会長：

酒は高いほどただの無駄、ごめん、トイレ言って来るわ、

一同：

笑